

保育目標・・・共に生きる工夫のできる子ども

<月主題> 乳児：ひろがる 幼児：つながって

<聖句> 「神は大きな力を与えられる」 (イザヤ書 40-29)

今年の夏は、いつにも増して暑かったですね。皆さま体調等くずされていませんか？少しずつ気温も下がってくるので、秋を楽しみたいです。

こども園では、職員は色々研修を受ける機会があります。先日受けた研修を紹介します。

【こどもの発達について】

0～2歳：土台作りの時（基本的信頼感、愛着の形成）沢山関わることによって安全基地ができるとき。

1歳前後：社会的参照（信頼できる人の様子を見て、自分の行動・感情に適應する）

2歳前後：反抗期（イヤイヤ期）真剣に他者と交渉するとき。社会の中で生きていくための大事な練習・工夫することを学ぶ。

3歳～：経験、チャレンジ、遊びを人との関わりを通して、自己調整力、規範意識の芽生え、発達。

5～6歳：「かくありたい自分」人生で初めてのプレッシャーの体験をする。「どうしたらいいかな？」考えてみる、という経験が大切。

やがて「できるようになった」ことが増えて安心や自信につながる。それが、こどもの心を育てるということになる。まわりの大人はその心に寄り添う。よい関係は安心できて、安心できる中で経験を重ねる。

こどもたちが、安心できる環境で、沢山の経験（失敗することも経験する）を重ねて豊かな育ちが与えられるように、保育者は、よい人的環境でなければと改めて思いました。ひとりひとり、成長の速さは違います。それぞれの発達を客観的にみると、保護者の方も少し余裕を持ってお子さんと接することができると思います。急に「パパいや！ママがいい！」だったり「ママいや！パパがいい！」なんて言い出しても、「今はイヤイヤ期で、真剣に交渉しているんだな。」と思うと「成長している。」と思えるのではないのでしょうか？こどもたちは、色々な「あそび」を通して、人との関わり方を学びルールを守る大切さを学び、何より「あそぶ」うれしさや喜びを感じます。人として、大きな成長をするこの乳幼児期を共に過ごせることを感謝しつつ、日々ゆったりと過ごしたいと思います。

関 紀美子

10月うまれのおともだち

おたんじょうびおめでとう！





10月の行事予定

すみれ組個別懇談会があります。
詳しくはクラスの掲示版でお知らせします。

- 5日(木) 避難訓練
- 17日(火) 誕生日会
- 18日(水) 体育あそび
- 23日(月) かぼうまコンサート
- 26日(木) 内科健診



● 敬老の日のつどい ●

15日(金)は3年ぶりに「敬老のつどい」をする事が出来ました。
54名の方にご参加いただき、ありがとうございました。
短い時間でしたが、楽しい時間を共に過ごせて子ども達も喜んでいました。



小麦粉粘土
を作ったよ



ふれあい遊び！頭がくっついた♪



風船渡しゲーム ♪

● ボディペインティング ●

25日(月)は幼児クラス(すみれ組・れんげ組・ちゅうりっぷ組)でボディペインティングをしました。
手で絵の具の感触を味わい、いろいろな素材を使って思いっきり表現あそびを楽しみました。



ナースのおたより



10月10日は愛眼デーです。

視力の発達に重要な時期は1歳あたりと言われていま
す。脳と目が映像を調整し自分が見たものを記憶してい
くのがこの時期です。6歳で大人と同程度の視力に発達
します。その後の視力低下は幼いころの姿勢や体の動かし
方遊び方に関係すると言われています。目を細める、
上目遣いで見る、目が寄っているなど「あれ？」と感じ
たら早めに受診してください。



☞ ちょっと豆知識

近視予防に太陽光線の「バイオレット
ライト」に効果があります。そのため
太陽のもとでの外遊びを2時間程度する
子どもは近視になりにくいと言われま
す。(日陰でも効果あり)

👁️ 健康診断 👁️

10月26日 内科健診
11月予定 耳鼻科、眼科、歯科健診